



中里北部地区社協だより

第 14 号

平成 10 年 1 月 31 日発行

平成 10 年の新春を迎えて



中里北部地区社会福祉協議会会長 金子 純

新年を祝し一言ご挨拶申し上げます。昨年は福祉関連事業に対して大変なるご理解ご協力を賜りまして、深く感謝申し上げます。

昨年は特に、初めての福祉まつりを実施致しましたところ、皆様より沢山の献品及び寄付金を賜り、地区社協の福祉活動資金に充当できまして、諸行事も序々に成果が揚がっております。皆々様のご厚志に対して役員一同心より厚く御礼申し上げます。

さて、社会福祉の基本理念は社会的には、老人、身体障害者などで、特別に困っていられる方々への奉仕と、その地区住民の日頃の生活環境に対して、安全、安心確保の福祉面よりの相互扶助を目的とし、明るい社会を作るための奉仕活動体であると思います。



これらは、全てに活動資金が必要であり、行政面よりの予算補助も少なく、全てに皆様の特段のご厚志が無ければ成り立ってゆきません。

特に地区社会福祉協議会は、地区内の自治会町内会の協力で、一心同体となってこそ、成果があると思います。地区住民の皆様の社会奉仕活動の絶大なるご協力なしでは出来ない現状

であります。

何卒ご賢察下されまして、本年も昨年同様の行事を行ないますので、よろしくお願ひ申し上げます。

平成9年度 年末助け合い募金

ご協力ありがとうございました



中里北部地区社会福祉協議会 会長 金子 純

平成9年度の年末助け合い募金には、中里北部地区の皆様の心暖まる善意の募金を賜わりまして、心より厚くお礼申し上げます。特に各町内会自治会の役員の皆様には、ご尽力戴きましたことを深く感謝申し上げます。お陰様で下記のような多額の募金を頂戴したのは、皆様の社会福祉に対する深いご理解の賜ものと存じます。目標額よりオーバーした金は、地区社協に活動費として配分されております。ご協力有難う御座いました。

町内会・自治会名	目標額	募金額
寺家町町内会	13,000円	60,455円
鴨志田町町内会	204,800円	272,275円
鴨志田縁自治会	51,800円	51,000円
市営鴨志田住宅自治会	19,200円	19,200円
グリーンヒル鴨志田西団地自会	140,400円	135,600円
グリーンヒル鴨志田東団地自会	29,400円	30,850円
グリーンヒル鴨志田中央団地自会	0円	11,700円
たちばな台町内会	175,600円	305,782円
たちばな台西自治会	54,200円	53,000円
たちばな台東自治会	11,800円	25,810円
たちばな台縁自治会	7,600円	19,500円
合 計	707,800円	985,172円

配分内訳	人 数
一人暮らし老人	46人
寝たきり老人	14人
母子・父子家庭	14人
重度身体障害(児)者	9人
重度精神薄弱(児)者	7人
要援護者・長期療養者等	15人
合 計	105人

皆様からの尊い
募金から、当地区
内の左記の方々に、
些少ですが年末慰
問金を、各民生委員
のご協力で、お届け
させて戴きました。

有難う御座いました。





「すこやかお食事会」ボランティアに参加して

成合町 多田 久美子

私は、2か月に一度の若草台地区センターで、中里北部地区社会福祉協議会主催の「すこやかお食事会」で、数時間ボランティアとして参加させて頂いています。地区内の高齢者のかた達と一緒に食事をしたり、ビデオを見たりゲームや歌を合唱したりして、楽しいひとときを過ごしております。

ひと昔前は、大家族でおじいちゃん、おばあちゃんをまじえた生活も、今では核家族の生活が多いために、そうした時間を過ごすことが少なくなり、生活の知恵やしきたり等が失われつつあるように思われます。

日々の生活に追われついとい人の事、自分に関係のない事は後回しになりますが、ここ数か月私にとってそうした生活の場を見直す機会になりました。

以前はこうした活動が行なわれていたことすら知りませんでした。

今年で8年目、始められた当時は何も無い所からの出発で大変だったと聞いております。そうした方々のお陰で、今があるのだろうと思います。

これまで、「老い」というものは自分にとっては関係ないこと、ついつい人ごとのように考えていましたが、地域のおじいちゃん・おばあちゃん方の姿を通して、離れて生活している両親に重ね合わせてみつめた時に、両親もきっと沢山のかた達のお世話になって居るの

だろうと思うと同時に、高齢化社会の問題をあらためて考えさせられました。



会の帰りぎわに「どうも有難う御座いました」「また来るからね」と、会場にみえ

られた時より一段と笑顔で声をかけて、帰って行かれるととても嬉しく、本当に良かったと心から思います。食事を作って下さるボランティア、会場を整えてお迎えして世話をするボランティア、送迎をして下さるボランティア、その他大勢の地域の人達皆の心の輪が一つになって、今以上に高齢者を理解していくことが必要なのだと思います。



♥ 編集者募集 ☎ 962-4625 大輔まで
社協だよりの編集をして下さる方を
募集しております。ご連絡下さい、
お待ちしております。

♥ 記事等募集
社協、地域、行事、その他何でも、
結構です。社協だよりの記事を募集
します。(たがね1-1-43 大輔 編 まで)

♥ ボランティア 募集

すこやかお食事会の、お手伝いをして下さる方を募集しております。

① お食事会にいらした方にお茶を出したり、お食事の世話や一緒にゲームや歌ったりして頂きます。会場作り等事前準備、事後の片付けもやって頂きます。

時間はA 10時～P 4時頃迄です。

② 参加者を、若草台地区センターまで、自動車で送迎して下さる方。時間は、A 11時ごろと、P 2時30分ごろです。

※ ①と②の両方出来る方。

※ ①が出来る方。

※ ②が出来る方。

参加してみようという方は、下記までご連絡下さい。

お待ちしております。

■ 962-3833 (松本)

■ 962-4625 (大橋)



♥ 福祉まつりの 開催について

今年も、福祉まつりを行います。

昨年と同じ様なプログラムで実施する予定であります。

実施時期は、4月末ごろにと思っております。「バザー」には、皆々様からの多数の献品をお願いするだいです。どうか地区の福祉活動のために、ご支援、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

編集後記

◆ 謹んで新年のお祝いを申し上げます。あわせて、皆様のご多幸を念じあげます。

◆ 今年こそ、良きことの多い年でありますように、お祈り申し上げます。

◆ 私は、ここに住まわしていただいている。この様な事をやらせていただいている。これは、ご縁があつたからではないでしょうか。

◆ 我々はよく「縁」を大切にすると申しますが、親子の縁とか夫婦の縁とか、縁とは相対的なもので、親子なら親と子の間に縁が出来る訳です。親だけの縁というのはありません。友達の縁、夫婦の縁、親子の縁とか、我々の生活はご縁の中から開けてくるものだと思います。

◆ 隣近所もご縁があって住むようになったのです。住んでやっているではなく住まわせていただいていると云う心掛けを持って、お付き合いすべきではないでしょうか。

◆ 第二回目の福祉まつりを行います。皆様のお力を借りしなくては何も出来ません。バザーへの献品が一品でも多いことを祈るばかりであります。どうか皆様のご協力をお願い申し上げます。

発行 中里北部地区社会福祉協議会

編集 " 広報部

金子 純・大橋米福(嬪)(962-4625)